



「端末活用」から「不易流行」を考える

岡山市教育委員会事務局
教育次長 島田 和男

早いもので新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて1年が経過しました。当時を思い出すと、くらしではマスク着用、手指消毒、黙食などが当たり前となり、仕事やイベント等では、密を避けるためのオンライン活用など、世の中が大きく変化（進化）しました。そうした状況の中、学校では感染防止に努めながら、いかにして「学び」を止めないかという視点で、行事の在り方や教育活動の工夫・見直しを教職員一丸となって議論し、実践していきました。みなさんもきっと同じだったと思います。

中でも、子どもたちの学びに関する大きな変革が、GIGA スクール構想による1人1台端末の普及です。私は、端末を活用した授業や活動を見聞きするたびに、当初は新しいものへの期待と不安が入り交じり、何となく大きな授業変革をもたらす端末活用と開国につながる出来事である幕末の黒船来航のイメージが重なったものでした。そして、以前にも増して「不易流行」を考えるようになりました。

「不易流行」の元となっているのは、松尾芭蕉が書いた「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」という言葉から生まれたとされています。解釈には諸説あるそうですが、「不易（いつまでも変わらないこと）を知らなければ基礎は成り立たず、流行（時代々々に応じて変化すること）を知らなければ新しいやり方はできない」という理念を表しているとのこと。「不易流行」とは、不易が重要であり流行に流されてはいけないと思いがちですが、共に等しく大切であり、不変のことに加えて、時代に合った変化を取り入れて新しくしていくことが重要なんだ、と私なりに理解しています。

では、授業づくりにおいて不易や流行とは何なのでしょう。「端末活用」は流行にあたり、不易の部分は「探求・関りつながり・主体性を大切に」などが考えられます。つまり、今までの不易の部分を大切にしながら、端末のよさを活かした授業づくりは、まさに「不易流行」そのものであり、標準的な学びのスタイルになっていくことなのでしょう。子どもたちには、端末操作に慣れ、道具として使いこなせるスキルを身に付けながら、そのよさを感じ、情報活用能力等を向上させることが求められています。そこで、事務局では昨年度に岡山市学校教育情報化推進方針を策定し、今年度より共通のデジタルA Iドリルと授業支援ソフトを一斉導入するなど、活用促進に努めているところです。

多くの先生方が工夫を凝らして取組を進めてくださっているものの、残念ながら本市の端末活用率は依然として低く、喫緊の課題です。社会が大きく変化している中で、子どもたちは遠い未来でなく近い将来に、全国の、いや世界の中で選択と挑戦を繰り返しながら切磋琢磨して生き抜いていかなければなりません。そうした背景を考えると、子どもたちに全国と同様の力を身に付けるべく、端末を含むICT機器のよさを取り入れた「子どもが夢中になる授業づくり」へのチャレンジは待ったなしです。

昔も今も目の前の子どもの声に耳を傾け、寄り添いながら地道に粘り強く向き合っていく姿勢は、人づくりの根っこの部分であり、教育に携わる者にとってのコアな不易です。今後も、根っこの部分を疎かにせず、変化を恐れることなく「不易流行」へのバージョンアップを図ってまいりましょう。

今年度から始まった、 全国教員研修プラットフォーム(Plant)って、何？

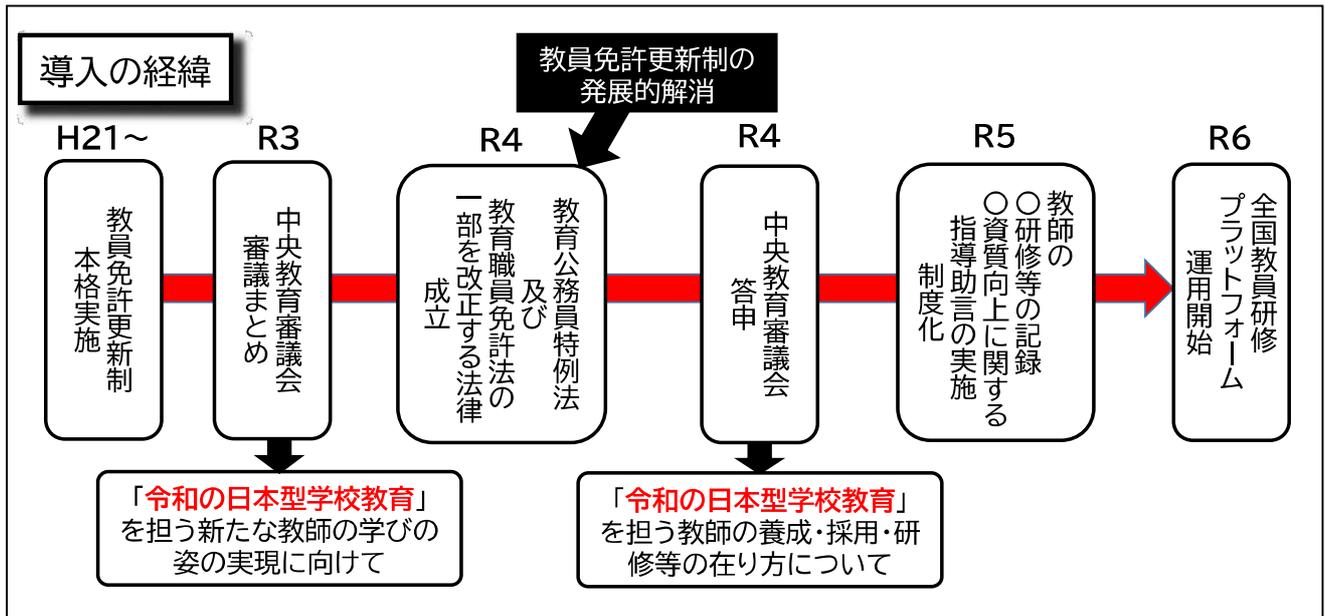
全国教員研修プラットフォーム

概要編

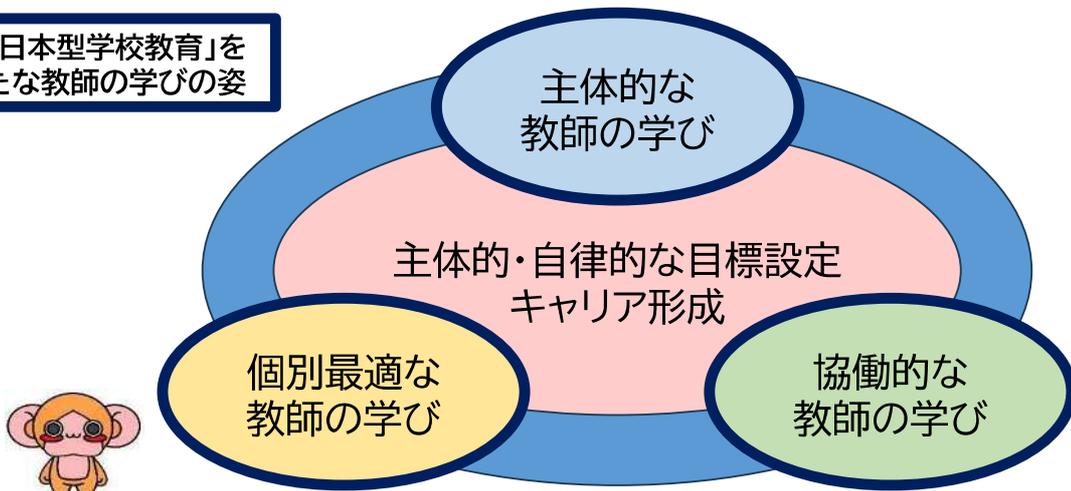
Plant (Platform for School Teachers and staff Development)

「全国教員研修プラットフォーム」の通称愛称が「Plant」です。

Plantとは教員研修プラットフォーム及び研修受講履歴記録システムを一体的に運用する仕組みで、これからの「新たな教師の学び」を支える研修体制の構築を目的に国が整備しました。



「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿



先生方一人一人が、自分に応じた研修を受講したり、履歴によって可視化された学びの成果を振り返ったりすることで、自身の成長実感を得ることが一層可能となります。

自らの学びを客観視したうえで、さらに伸ばしていきたい分野・領域や、新たに能力を開発したい分野・領域を見出し、主体的・自律的な目標設定や、これに基づくキャリア形成につながる事が期待できます。

主体的、個別最適、協働的な学びを通じて、「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿を実現するためのシステムがPlantです。



6月17日(月)から希望研修の申込が始まります。Plantを活用して、「情熱・力量・人間力を有し、学び続ける教職員」を目指しましょう!

実用編

主体的な
教師の学び

個別最適な
教師の学び

協働的な
教師の学び

をサポートします!

教員アカウントでできること

岡山市教育委員会が主催する研修の検索と申込・受講が可能!



自身の関心や課題、校務分掌に応じて、研修を検索、申込ができます。
受講に必要な情報や資料を確認したり、オンデマンド動画を受講したりすることができます。

次ページの『令和6年度 7・8・9月の希望研修講座』を見て、自分に合った研修講座を選んで申し込もう!

受講履歴を簡単に登録可能! 閲覧・出力により、いつでも可視化!



「指標研修」(岡山市教育委員会が主催する研修)は受講後、自動的に受講履歴に登録されます。
それ以外の研修も、「一般研修」として受講履歴に手動で登録することができます。
学びを「可視化」することで主体的・自律的な目標設定が可能となります。

研修履歴を活用して、校長と対話をしながら、校長の適切な受講奨励を受け、研修の計画を立てましょう!

最新の学習コンテンツが満載! いつでも、どこからでも視聴が可能!



Plantに掲載されている教職員支援機構や大学等が提供する学習コンテンツが、いつでも、どこからでも受講できます。
受講履歴として登録することもできます。

【Plantトップページ】
操作マニュアルも
ご活用ください



令和6年度 7・8・9月の 希望研修講座

パワーアップ
できる
夏にしよう!



	7月	8・9月
教職に必要な素養	<ul style="list-style-type: none"> 7/23 人権問題研修講座【性的マイノリティ】 7/24 人権問題研修講座【ジェンダー平等】 7/25 人権問題研修講座【性の多様性】 7/26 オリент美術館体験研修講座 7/29 人権問題研修講座【子どもと人権】 7/31 自然体験研修講座 	<ul style="list-style-type: none"> 8/1 人権問題研修講座【自他の性の尊重】 8/2 人権教育実践研修講座 8/5 人権問題研修講座【外国人と人権】 8/6年前 人権問題研修講座【歴史上の人権問題】A 8/6年後 人権問題研修講座【歴史上の人権問題】B 8/8 防災教育研修講座 9/24 人権問題研修講座【歴史上の人権問題】C
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 7/23 日本語指導研修講座 7/24 算数・数学研修講座 7/25 音楽研修講座 7/26 道徳研修講座 7/29 体育・保健体育研修講座 7/29 総合的な学習の時間研修講座 7/30 中学校技術研修講座  	<ul style="list-style-type: none"> 8/1 社会研修講座 8/1 中学校外国語研修講座 8/2 学校図書館の活用研修講座 (事前にオンデマンド研修あり) 8/6 図画工作・美術研修講座 8/6 家庭研修講座 8/7 小学校生活研修講座 8/7 小学校外国語活動・外国語研修講座 8/7 特別活動研修講座 8/8 理科研修講座 8/8 食育研修講座 8/9 国語研修講座 
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 7/25 いじめ問題研修講座  	<ul style="list-style-type: none"> 8/2 不登校児童生徒への支援に関する研修講座 8/5 学校教育相談研修講座 8/6 集団づくり研修講座 
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> 7/1 通級指導教室研修講座 7/23 自閉症・情緒障害研修講座【理解と支援】 7/24 言語障害研修講座 7/26 知的障害研修講座 	<ul style="list-style-type: none"> 8/5 発達障害研修講座 8/7 自閉症・情緒障害研修講座【授業づくり】
ICT	<ul style="list-style-type: none"> 7/26 ICT活用研修講座【基礎】A日程 7/29 ICT活用研修講座【基礎】B日程 7/30 ICT活用研修講座【応用】A日程 	<ul style="list-style-type: none"> 8/2 ICT活用研修講座【応用】B日程 8/5 ICT活用研修講座【発展】 8/7 情報モラル教育研修講座